

＜履歴・業績書＞

I 候補者基本事項

ふりがな	りつめい たろう	生年月日(西暦)	19xx 年 xx 月 xx 日
氏名	立命 太郎	着任時年齢	xx 歳
アルファベット表記	RITSUMEI Taro		

※「氏名」欄は業務上使用する氏名を記載して下さい（旧姓・筆名・芸名等の通称名を含む）

II 候補者履歴 ※古いものから順に記載

年 月	学 歴	
1994 年 4 月	立命館大学文学部文学科英米文学専攻 入学	
1998 年 3 月	同上 卒業	
1998 年 4 月	立命館大学大学院文学研究科英米文学専攻博士課程前期課程 入学	
2000 年 3 月	同上 修了	
2000 年 4 月	立命館大学大学院文学研究科英米文学専攻博士課程後期課程 入学	
2003 年 3 月	同上 修了、博士（文学、立命館大学） 取得	
年 月	職 歴	
2003 年 4 月	立命館大学文学部非常勤講師（現在に至る）	
2005 年 4 月	☆☆語学学校非常勤講師（2010年3月）	
2008 年 4 月	〇〇大学文学部講師（任期制）（2013年3月まで）	
2014 年 4 月	△△大学文学部講師（任期制）（2019年3月まで）	
2019 年 4 月	**大学人文学部准教授（現在に至る）	
学会活動	所属学会	●●学会、〇〇研究会、▲▲学会
	学会委員等	〇〇研究会理事（2008年4月～2012年3月まで） ▲▲学会代表（2015年4月から現在に至る）
賞 罰	年 月	概 要
	2018 年 10 月	△△学会出版奨励賞
資格・免許	年 月	概 要
	1998 年 3 月	中学校教諭専修免許状（英語）、高等学校教諭専修免許状（英語）

III 教育業績 ※新しいものから順に記載

機関	期間	教育を行った機関	主な担当科目
学部	2019年4月～現在に至る	＊＊大学人文学部	異文化理解、英米文学講読
	2008年4月～2019年3月	〇〇大学文学部	文学概論Ⅰ、文学概論Ⅱ
	2003年4月～現在に至る	立命館大学文学部	アメリカ文学概論
大学院	2019年4月～2023年3月	＊＊大学大学院文学研究科	現代アメリカ文学特殊講義
その他 教育機関等	2005年4月～2010年3月	☆☆語学学校	Academic English

IV 国際的活動、地域・社会活動、各種委員歴、企業等における事業活動・実績等

※新しいものから順に記載

年 月	活動内容
2021 年 4 月	* * 市教育委員会委員（現在に至る） 〇〇市▲▲審議会委員（2022年3月まで）
2019 年 4 月	

V 研究業績

<研究資金採択状況、発明・特許> ※新しいものから順に記載

	年 月	概 要
日本学術振興会科学研究費補助金などの研究資金採択状況（代表者分のみ）	2016 年 4 月	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(●)「〇〇〇〇に関する研究」課題番号：XXXXXXX
	年 月	概 要
発明・特許	2020 年 9 月	「要約文作成装置」特開2018-147102

<著書> ※新しいものから順に記載

発行年	著書名	単/共著	出版社・発行機関	共編著者名 ※第一著者を先頭に記載	総ページ数
2022 年	『書名』	単著	△△出版		250 p
2018 年	“ Book Title ”	共著	〇〇Univ. Pr.	□□、立命太郎、〇〇、××	321 p
2016 年	『書名』	単著	□□出版		185 p

<学術論文> ※新しいものから順に記載

発行年	論文名	単/共著	査読	掲載誌名/発行所	共著者名 ※本人含む5名以内 ※第一著者を先頭に記載	巻号・ページ
2020 年	「論文名」	単著	あり	『掲載誌名』/発行所名		○巻○号、pp. **-***
2015 年	“Article”	単著	あり	Journal/ Academic association		Vol. **, no. **, pp. **-***
2011 年	「論文名」	共著	なし	『発表誌名』（院生誌） 発行機関名	〇〇、□□、××	○巻○号、pp. **-***
2009 年	「論文名」	共著	なし	『掲載誌名』/発行所名	立命太郎、●●、■ ■、▲▲	○巻○号、pp. **-***

< 論文集 > ※新しいものから順に記載

発行年	論文集タイトル	編者／発行機関	論文名	単/共著	共著者名 ※本人含む5名以内 ※第一著者を先頭に記載	掲載ページ
2013 年	「タイトル名」	発行機関名	「論文名」	単著	立命太郎、〇〇	担当部分 pp. **-**

< 学会報告 > ※新しいものから順に記載

報告年	報告テーマ	単独/共同	共同報告者名 ※本人含む5名以内	学会名・大会名・開催都市名・開催月
2021 年	「報告テーマ」	単独		学会名、大会の正式名称、開催都市名、開催月
2015 年	「報告テーマ」	共同	朱雀太郎、◇◇、 ◆◆	学会名、大会の正式名称、開催都市名、開催月

< 作品・制作物 > ※新しいものから順に記載

発表年	作品名・制作物名	制作・発表機関	単独/共同	役割	共同制作者名 ※本人含む5名以内 ※代表者を先頭に記載
2021 年	「作品名」	制作・発表機関名	共同	監督	立命太郎、〇〇、△ △

VI その他、特長的な業績

翻訳、監修、解説、調査報告、教育方法の実践例、著作の教科書等について特長的な業績があれば記入して下さい。※新しいものから順に記載

年 月	実績（簡潔に記載して下さい）

VII 所見を求めうる2名の連絡先

氏名	所属	電話番号	メールアドレス
茨木 花子	**大学△△学部 教授	xxx-****-xxx	****@*****
朱雀 二郎	〇〇大学××学部 准教授	***-xxxx-****	****@*****